

さまざまな場面でご利用ください

入浴や食事、会議、運動など、どなたでも施設を利用することができます。利用できる施設の一部を紹介します。

●入浴施設（2階）

2種類のサウナをはじめ、天然温泉の露天風呂や広々とした大浴場など、14種類の浴槽が楽しめます。浴室は朝霧の湯と夕霧の湯の2つで、1日ごとに男湯と女湯が入れ替わります。

- 営業時間 11時～21時（入室は20時まで）
- 料金 一般：700円 小学生：350円



●レストラン（2階）

比婆牛や庄原産の野菜などを使用した料理を楽しむことができます。夕食（要予約）は、庄原の里山をイメージした和洋折衷のコース料理を用意しています。

- 営業時間
- 昼：11時30分～14時
- 夜：17時30分～21時



●宴会場・研修室（1階）

最大150人で利用できる宴会場や、90人収容可能な会議室、少人数での利用も可能な研修室など、さまざまな用途に応じて活用することができます。



●屋外施設

リフレッシュしたい人、友人とスポーツを楽しみたい人などへ、テニスコートやフットサルコート、ジョギングコースを用意しています。

※テニスコート、フットサルコートは利用料が必要



●宿泊施設

和室、洋室だけでなく、バリアフリーに対応した部屋など、誰でも利用しやすい客室を用意しています。



施設利用の問い合わせ・宿泊予約

桜花の郷 ラ・フォーレ庄原

- 電話 ☎0824-73-1800
- インターネット予約 <https://oukanosato.jp/>
- ※その他「楽天トラベル」でも予約が可能です。



桜花の郷ラ・フォーレ庄原へのアクセス

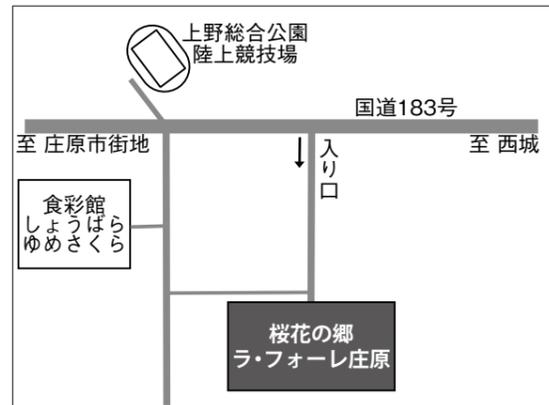
ひまわりバス（市街地循環バス）や高速バスが宿泊棟の入り口前に停車します。

また、車でお越しの場合は、施設内の無料の駐車場をご利用ください。

施設概要

名称	庄原市交流宿泊施設
愛称	桜花の郷 ラ・フォーレ庄原
所在地	新庄町 5281 番地 1
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根7階建 ほか
駐車場	200台
施設機能	<ul style="list-style-type: none"> ■宿泊棟 <ul style="list-style-type: none"> 客室 和室 42室（収容 166人） 洋室 20室（収容 34人） ■付属施設 <ul style="list-style-type: none"> テニスコート 4面 フットサルコート 2面 ジョギングコース

位置図



（次ページへ続く）

桜の名所、深緑の大自然、懐かしい郷の風景を

桜花の郷

ラ・フォーレ庄原 オープン！



商工観光課観光振興係 ☎0824-73-1179

桜花の郷 ラ・フォーレ庄原開所式

4月1日から、「庄原市交流宿泊施設（桜花の郷 ラ・フォーレ庄原）」の営業を開始しました。

当施設は、「かんぼの郷庄原」として営業を続けてきましたが、令和元年11月に日本郵政株式会社から市へ譲渡の打診があり、市は令和3年12月に取得しました。

このたび、施設の改修工事が完了したことから、「桜花の郷 ラ・フォーレ庄原」として再出発しました。

4月1日、開所式の中で、**木山耕三**市長は次のとおり思いを述べました。

「新たな歴史の一步「にぎわいとまちづくり」の活力を生み出す拠点に

「かんぼの郷庄原」は平成13年4月の開業以来、本市における最大規模の宿泊施設として、また、備北地域の観光の拠点施設として、長年にわたり、全国各地から多くの観光客の皆さんをお迎えしてきました。

さらに、市民の皆さんおよび市内外の各種団体の皆さんにとつては、会議や慶弔、宴席などの場を提供するコンベンション施設として、また、良質な温泉を有する貴重な憩いの場として、親しまれるとともに利用されてきました。

こうした経緯を踏まえ、譲渡の打診以後、検討を重ねる中、時を同じくして発生した新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、取得に向けての最終的な決断には時間を要しましたが、そうした状況においても、市

民の皆さん、市内の公共的団体の皆さんが、市による取得を望み、また、多くの各種団体の皆さんから、取得についての要望をいただく中で、昨年6月に市が取得し運営することを決断し、今日に至ったところです。

本日より、「桜花の郷 ラ・フォーレ庄原」として新たな歴史の一步を踏み出すこととなりましたが、今後も地域経済やコミュニティの活性化に寄与する、本市を代表する交流宿泊施設として、市民観光客の皆さんに愛され、多くの交流や「にぎわい」、そして「まちづくり」の活力を生み出す拠点となるよう、指定管理者の株式会社サンヒルズ庄原をはじめ、関係者一丸となって管理・運営を行っていく所存です。



宿泊者へインタビュー

庄原の食に感動！

庄原で観光をしようと、母と祖母3人で利用しました。祖母は高齢なので、バリアフリーに対応しているこの施設に宿泊しようと決めました。

今回、宿泊してみて、最も印象に残ったのは食事です。夕食・朝食とも、庄原産の食材を使ったメニューがたくさんあり、とてもおいしかったです。特に、夕食で食べた比婆牛とヤマメは、庄原でしか味わうことができない里山のグルメで、味もおいしく、とても感動しました。



比婆牛ステーキ



ヤマメ料理

朝食のバイキングでは、料理を取るときにビニール手袋を付けるのですが、片手で手袋を付けることができる機械が用意されており、手軽に感染症予防ができたのが素晴らしいと思いました。また、バイキングでは珍しく、1人用の鍋で豆腐を温めて食べることができたのも、うれしかったポイントです。



金子 莉紗さん(広島市)

温泉が素晴らしい

仕事で地元の庄原に来た機会に合わせ、兄妹で集まろうという話になりました。「かんぼの郷庄原」の頃から何度も利用していたので、リニューアルしたと聞いて宿泊するのを楽しみにしていました。

私は、温泉がとても良かったと思います。ドライサウナが新しく設置されていましたね。ドライサウナに入った瞬間、木の良い香りがして癒やされました。水風呂も1人ずつ入れるようになっていて、ぜいたくな気分になるだけでなく、コロナ禍の時代にも合っているなど感じました。



また、女性にはうれしい、話題の水風呂(夕霧の湯)

「ReFa」のシャワーヘッドとドライヤーが備えられていたのも驚きました。娘は、一度でいいから使ってみたく思っていたようで、とても喜んでいました。



柳生さん・榎原さん一家(東京都・東広島市)

